

桜丘小6年生 桜を学んで植える

5月24日にしずないさくらの会（大澤保文会長）による総合的な学習の時間を活用した「桜」について学ぶ授業が、桜丘小学校6年生16名を対象に同校で行われました。

齋藤事務局長より、会の取組や歴史、桜の病気などについて講話した後、桜の若木「紅華」を贈呈し、校庭に植樹しました。

子どもたちは「桜への想いがわかり、大切にしようと思った。卒業しても桜を見に来たい」と感想を述べました。



平成29年度自治会長会議

『平成29年度自治会長会議』が開かれ、静内地区は5月25日に役場静内庁舎、三石地区は5月30日に本桐基幹集落センターで行われました。また、多年にわたり、自治会長を歴任され、昨年度退任された方々に感謝状を贈呈しました。



【静内地区】

御幸町第1自治会	平野井 繁 様 (18年)
こうせい町自治会	川越 孝吉 様 (7年)
高砂町1丁目自治会	池田 光彌 様 (10年)
神森第2自治会	中村 光義 様 (9年)
神森第3自治会	大山 邦彌 様 (7年)

【三石地区】

本町2自治会	太田 昭二 様 (14年)	※ () 内は在任期間
本町5自治会	可知 秀彦 様 (6年)	
旭町日の出が丘自治会	大脇 道亘 様 (10年)	
上富沢3自治会	宮村 義文 様 (15年)	
稲見3自治会	筒井 弘 様 (5年)	
札内自治会	城地 松雄 様 (6年)	
川上稲見自治会	築紫 文一 様 (10年)	

町老連親睦パークゴルフ大会

5月25日に町老人クラブ連合会（及川泰明会長）主催の『親睦パークゴルフ大会』が静内川右岸パークゴルフ場で開かれ、77名が参加しました。

三石地区の参加者は、普段とは違うコースに苦戦しながらも、地区関係なく親睦を深めながら、自慢の腕を競い合いました。



中橋 正さんへ自然環境局長感謝状伝達

長年にわたり、鳥獣の保護や狩猟に関する相当な知識を生かし、野生生物保護などへの尽力が認められ、環境省自然環境局長感謝状が中橋正さん（三石富沢）に贈られました。

5月29日に伝達式が役場静内庁舎で行われ、日高振興局の田原敦保健環境部くらし・子育て担当部長から感謝状が伝達されました。

中橋さんは、「嬉しく思う。活動を続けられる限りつづけ、後輩も見つけていきたい」と述べました。



青柳・山手児童館で放課後学習サポート

5月29日より町教育委員会主催の『平日の放課後学習サポート』が青柳児童館と山手児童館で始まりました。

この事業は、各児童クラブの登録児童を対象に週1・2回のペースで指導主事が訪れ、宿題の解説や学習内容の復習等を行い、放課後の有効活用と基礎学力の向上を図ります。

参加した児童は、「いつもは勉強しないけど、教えてくれる人がいるからやる」という子や応用問題を求める子など学習意欲が見られました。



「ことぶき大学」開講

4月27日に開かれた三石ことぶき大学の開講式を筆頭に各地区で高齢者教室「ことぶき大学」の開講式が行われました。

ことぶき大学は、全部で7地区あり、参加者は併せて約500名。1年を通じて、さまざまな活動を行います。



町アサヒビール協力会 奨学資金寄附

5月19日に町アサヒビール協力会（鳥谷末雄会長）主催の『第58回アサヒビアパーティー』が町公民館で開かれ、益金10万円分を町奨学資金として寄附し、イベント内で寄附授与式が行われました。この寄附は毎年行われ、今回で58回目となります。



町老人クラブ連合会女性部 手縫いの雑巾1,972枚寄贈

5月23日に町老人クラブ連合会女性部（横葉富貴子女性部会長）が町公民館を訪れ、女性部の社会奉仕活動の一環で、小中学校清掃用として老人クラブ26団体が製作した手縫いの雑巾1,972枚を寄贈しました。

この寄贈は毎年行われており、校長先生から「市販のものよりも手縫いの方が丈夫で良い」とお墨付きだそうです。

故・大城 勲さんへ自治貢献賞贈呈

町は、町選挙管理委員長などを務めた功績をたたえ、4月5日に亡くなられた大城勲さん（東静内、享年75歳）に新ひだか町表彰（自治貢献賞）を贈りました。

贈呈式は、5月23日に大城さんの自宅で執り行われ、酒井芳秀町長より、妻の大城千恵子さんに表彰楯が手渡されました。

千恵子さんは、「生きているうちにもらえたら喜んでいただきます」と胸の意を述べました。



桜井牧場へ 善行表彰贈呈

桜井牧場（桜井秋雄社長）が3月に開催された高松宮記念でG I初制覇し、その記念として現金200万円を町に寄附したことから、5月24日に『善行表彰贈呈式』が東静内の自宅で行われました。

酒井芳秀町長より桜井社長に表彰楯が贈呈され、「G I馬が出たことは嬉しく思う。加えてご寄附もいただき、とても感激しました」と感謝の意を述べました。



春の叙勲

きよくじつそうこうしょう 旭日双光章 (地方自治功労)



元静内町議会議員
佐藤 静男 さん(80) = 静内御園

佐藤さんは、昭和50年に静内町議会議員に初当選。平成15年4月までの7期28年にわたり、卓越した識見と豊富な経験をもって町政に参画、適切なる議案審議にあたり、みゆき通りの道路拡幅などの再開発事業や二十間道路周辺の簡易水道事業の推進なども努められ、数多くの立場で地方自治の振興に尽力されました。「周りの方々のお力添えのおかげで、7回も当選させていただき、このような章をいただいたこと、感謝しています」と語りました。

ずいほうたんこうしょう 瑞宝単光章 (農林水産業務功労)



元農林水産技官
片山 猛善 さん(70) = 静内緑町

片山さんは、浦河町の職業訓練所で電気工の技術を習得した後、民間会社を経て、昭和41年に旧新冠種畜牧場(現・家畜改良センター新冠牧場)に採用され、昭和45年に自家用電気主任技術者となり、牧場内の電気設備の全てを引受けた後、庶務関係の業務にも携わり、総務作業長として退任するまでの41年間勤務しました。「場長や同僚、家族・兄弟を含めて、周りの支えがあったから受章できた」と語り、職員らには「健康に気をつけながら、今の新しい技術を使って、優良な種雄牛を作り出してほしいと思います」とエールを述べました。

高齢者叙勲

きよくじつたんこうしょう 旭日単光章 (地方自治功労)



元静内町議会議員
守山 廣志 さん(89) = 静内目名

守山さんは、昭和58年に静内町議会議員に初当選。平成11年4月までの4期16年にわたり、卓越した識見と豊富な経験をもって町政に参画、適切なる議案審議にあたり、各種常任委員会委員長なども務められ、農業関係を中心に数多くの立場で自身の知識と経験を活かし、町政発展に寄与されました。「先輩の議員の方々もいるのに、こんな神々しい章が私にいただけてしまい、感謝しています」と議員時代の思い出話とともに感謝の意を述べました。



静高生 昆布について学ぶ

5月31日と6月14日に三石地域マリンビジョン協議会とひだか漁業協同組合三石青年部による出前授業が総合的な学習の時間「日高地域研究」の授業選択者20名を対象に行われました。

1回目は、講義で新ひだか町の昆布について学び、2回目は、調理実習で「昆布かりんとう」を調理。生徒らは、昆布についての知識を深めました。

高静小3年生 ミニトマトの苗植え

6月2日にJAしずない青年部(若生慎吾部長)による総合的な学習の時間を活用した、町の特産品であるミニトマト「太陽の瞳」の苗植えを行う授業が、高静小学校3年生90名を対象に同校で行われました。

児童からミニトマトに関する多くの質問が挙げられ、青年部員らは1つ1つ丁寧に回答し、学校敷地内の畑に苗植えを行いました。この授業は、平成26年度より毎年実施されています。



第12回エプロンピック

6月4日に町女性団体連絡協議会(井上節子会長)主催による『第12回新ひだか町エプロンピック』が町静内体育館で開かれ、14団体133名が参加しました。

ユニークな競技も含めた11種目で競い合い、大きな声援が会場内に響くなか、赤チーム(清水丘、本町団地はまなす、柏台第2自治会)が見事優勝に輝きました。



福井 初枝さんへ白寿祝状授与

6月5日に福井初枝さんが白寿を迎え、入所先の老人保健施設まきばで酒井町長から祝い状、町社会福祉協議会・川越会長から記念品が贈られました。

福井さんは、浦河町で生まれ、昭和14年に彌三郎さんとの結婚を機に旧三石町字梟舞に引っ越し、3男・5女の子ども、11人の孫、14人のひ孫、1人の玄孫に恵まれました。

現在は、施設内のイベントや料理教室などに参加し、元気に過ごしています。



静農ボランティア局 町立病院へ 手作りティディベア8体寄贈

6月8日に静内農業高校ボランティア局の生徒2名が町立静内病院を訪れ、同局員23名で制作したティディベア8体を同病院小児科へ寄贈しました。

生徒らは「アレルギーを持つ子どもでも遊べるようにオーガニック素材を選びました。病気になった子たちの励みになれば」と述べました。

